

ばんりいっくう
万里一空

担当 樹神 睦明

☆1月（睦月）の行事予定・月訓『希望』

1日（水）～7日（火）					
8	水	始業式 みだしなみ指導	20	月	2年朝礼
9	木	課題試験	21	火	授業①②③限+昼+一般入試準備
10	金	課題試験 学習支援教室開始	22	水	一般入試 在校生休校
11	土		23	木	ベネッセ総合学力テスト⑤⑥限
12	日		24	金	ベネッセ総合学力テスト終日
13	月	成人の日	25	土	受験対策講座
14	火	授業①②③限+昼+推薦入試準備	26	日	全商簿記実務検定 英語検定
15	水	推薦入試 在校生休校	27	月	1・2年朝礼
16	木	実力診断テスト①②③限	28	火	執行部合同会
17	金	情報技術検定	29	水	
18	土		30	木	常任委員会
19	日	全商情報処理検定	31	金	



☆初心に戻る

新たな年を迎え、皆さんは新年に何を思ったでしょうか。多くの方が「去年はいろいろあったが、新しい年も良い年であるといいな。」と思ったのではないのでしょうか。そうであるならば、今年を良い年にするために、あらためて入学した頃の気持ちを思いだしてみましよう。

入学時、「これから頑張るぞ」「高校では中学と違った生活を送るぞ」と希望に満ちて入学し、考えたと思います。そのときの気持ちを思いだし新学期から生活習慣を何か1つ変えてみましょう。習慣を変えるきっかけに新年の決意と初心を利用しましょう。習慣を変えることで、昨日までとは違う新たな自分が生まれますよ。

日本には、四季があり、区切りの行事もたくさんあります。そのたびに、今やっていることの初心を思い出す機会を作りましょう。初心を思い出す、初心に戻ることで、初心に含まれている、自分がこうなりたい、こうしたいという思いを実現するために決めた意志が含まれています。日々の生活をする中で薄れていく初心を自分で思い出してあげてください。

新年を迎えるという区切りを利用して、初心に戻り、新しい自分に進化しましょう。

☆希望を持つ心を育てる

希望を持つとは、私たちの人生の中でとても大切なことです。そのため、希望を持つ心を育てることは、人生が豊かになる1つの方法かもしれません。

私が新人教員のころ、30年以上も前の話になりますが、当時の校長先生より仕事をする上での心構えのお話をして頂いたことがあります。正確な言い回しは違うかもしれませんが、次のような言葉です。

『一日を一所懸命に働き、夜は反省し感謝とともに眠る。そして、朝は希望とともに起きる』という言葉です。同じような言葉で、近年、国会議員の方が国会答弁で「朝希望を持って目覚め、昼は懸命に働き、夜は感謝と共に眠る」と述べられたことを知っている人もいるかもしれません。ここでは、校長先生の言葉を考えさせてもらいます。

はじめに、一日を一所懸命に働くこと。当たり前なことでは当然のことのようですが、自分の務める学校、皆さんなら三河高校で勉強や部活動など、一カ所で命をかけて何事かを成すことです。つまり、この学校で命をかけて活動するということになります。そう考えると大層大変なことに思えます。

次に、一日の終わりの夜のこと。自分の一日の行動を振り返り反省をします。反省をすることで改善すべきことがわかり、次への行動を変えるきっかけとなります。そして、一所懸命活動できたことを自分だけの力ではなく、周囲の人の力によって成し遂げることができたのだと感謝します。感謝をすることで、自分は一人では生きていない、周囲の人の支えがあって生かされているんだという思いに至ることができるかもしれません。感謝の気持ちを毎日育てることが重要なのです。感謝の気持ちを育てる時間は、社会性を自分自身で育てる時間にもなるからです。ケータイでゲームや動画を見ているうちに寝落ちして朝を迎えるようでは、感謝の気持ちも、社会性も育ちにくいですね。

最後に、しっかりと眠った後、次の新しい朝を希望と共に起きるのです。毎日しっかりと生き、自分を振り返り、感謝し寝ることで、目が覚めるときに世界に対して新しい何かを期待する気持ちを持ち、その上で希望を持つことができるようになります。この気持ちは、昨日があってこそその朝であると考え、より強く持つことができるものだと思います。

一日はつながっており、今日は昨日から、そして、明日は今日からつながっているのです。私たちは連続した時間の中で生活し生きているのです。希望はその連続した日々をつなぐ、私たちに取ってかけがえのないものなのです。だからこそ、希望を持つ心を育てることはとても大切なことなのです。

☆最後に

どんな過ごし方をしても生きていくことはできます。しかし、人生は一度きりです。ならば、自分にとってより良い人生になると良いですね。

そのために、初心に戻り、新たな気持ちを思い起こすことで自分自身の大きな希望を思い出しましょう。そうして、日々の生き方を感謝によって締めくくることで、自分自身で希望を持つ心を育てましょう。

新しい年も良い年になるよう、新たな気持ちでスタートしましょう。